

CD-ROM版近代文学館⑥

太陽

インストール・操作マニュアル

for Windows95/98

編集・刊行 財団法人 日本近代文学館

製作・発売 株式会社 八木書店

◆目次◆

1. はじめに

1-1.インストールの前に！……………1

本製品の収録物内容／動作環境／本マニュアルの用語について

1-2.雑誌「太陽」と本製品収録巻号

「太陽」／収録巻号一覧表／本製品の収録物内容／動作環境／本マニュアルの用語について

2. インストールとアンインストール……………8

2-1 インストール(ソフトの導入)

2-2 アンインストール(ソフトの削除)

3. 起動から終了まで……………10

3-1 起動

3-2 閲覧・検索方法概略

3-3 終了

4. 巻号を選択して本文を見る……………12

4-1.巻号を選択する

4-2.本文画像表示

コマの移動／コマの自動めくり／記事単位で移動／表示サイズの変更／画像を回転させる／

パンウインドウ／カラー画像表示／レコード詳細表示／しおり機能

4-3.本文画像印刷

5. 書誌を検索して本文を見る……………24

5-1.書誌を検索する

検索の方法／題名・人名検索(群検索)／項目検索

5-2.高度な検索の方法

検索方法の指定／項目間の条件／項目の選択

5-3.検索結果の表示

表示項目の選択／レコード詳細表示／本文画像表示／並べ替え／絞込み

5-4.検索結果の印刷

検索結果の印刷／本文画像印刷

5-5. 検索結果の活用

検索結果のエクスポート／ユーザ項目の更新

5-6. オプション

日付項目の表示形式の変更／日付定義文字／表示フォントの変更

6. 表紙・目次・奥付のみを見る……………41

6-1. 表紙・目次・奥付のみを見る

6-2. 表紙・目次・奥付画像をハードディスクから読み込む

1. はじめに

1-1. インストールの前に！

この度は、CD-ROM版近代文学館⑥ 太陽をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご利用になる前に、以下の事項をご確認ください。

a.) 本製品の収録物内容

ご使用になる前に、以下のものが入っていることをご確認ください。

①『太陽総目次・執筆者索引』ご購入のお客様

- 1) 「システムディスク」1枚 ソフトのインストールに使用します。
- 2) 『太陽総目次』(菊判上製本)
- 3) 本マニュアル
- 4) ユーザー登録はがき
- 5) 読者カード

②画像CD-ROM ご購入のお客様

1) 画像ディスク(全3集、合計77枚)

太陽の目録 531 冊分の画像データが収録されています。

各セット	タイトル	原本冊数	CD-ROM 枚数
第1集	明治期1	172冊	25枚
第2集	明治期2	144冊	26枚
第3集	大正期	215冊	26枚

※収録巻号、発行年などの詳しい内容は5頁をご覧ください。

2) ユーザー登録はがき

※フルセットご購入のお客様は、①『太陽総目次・執筆者索引』、及び②「画像CD-ROM」の両方のものが入っていることをご確認ください。

b)動作環境

インストールを始める前に、以下のご使用環境を満たしていることをご確認ください。

本体 DOS/V パソコン

対応OS 日本語版 Windows95SP1+IE4.0 以上／Windows98／WindowsNT4.0 (SP3 以上)+IE4.0 以上

CPU Pentium200MHz 以上(Pentium II 以上を推奨)

メモリー 64MB以上

ハードディスク空き容量 50MB以上(標準インストールの場合)

CD-ROMドライブ 8 倍速以上

ディスプレイ解像度 800×600 ドット以上のディスプレイ 1024×768(True Color) 推奨／256 色

プリンタ カラー対応プリンタ(但しカラー画像ページのみ)

Microsoft Windows95/98 は、米国 Microsoft 社の登録商標です。
その他商品は、製品名は各社の商標または登録商標です。

刊行・編集	財団法人 日本近代文学館
製作・発売	株式会社 八木書店
ソフトウェア開発	株式会社 経葉社

© 財団法人 日本近代文学館／株式会社 八木書店 1999 年
© Keiyousya, Inc. 1999

C)本マニュアルの用語について

本マニュアルでは、初めてコンピュータをお使いになる方の便宜を図り、基本的なコンピュータ用語についてご説明いたします。以下は、本マニュアルで使用している用語の解説です。詳しくは Windows のマニュアルにありますので、そちらもご参照下さい。なお、コンピュータを使いなれている方は、1.インストール(→8頁)にお進み下さい。

■ マウスに関して

「左ボタン」・「右ボタン」

Windows 用のマウスにはボタンが左右に付いています。それぞれ、左側を「左ボタン」、右側を「右ボタン」と呼びます。普通は左ボタンをよく使うので、単に「クリックします」とあった場合は、左ボタンをクリックすることを指します。右ボタンを使用する場合は、「右ボタンをクリックします」という形で記述します。

「クリック」「ダブルクリック」「ドラッグ」

マウスの左ボタンを1回押すことを「クリックする」と言います。左ボタンを2回押すことを「ダブルクリックする」と言います。ダブルクリックは、なるべくすばやく2回押してください。「ドラッグ」とは、左ボタンを押したままマウスを動かすことです。

「ポインタ」 (基本的なポインタの形)

マウスを動かすと、画面上に同様の動きをする印があります。この印を「マウスポインタ」また単に「ポインタ」と呼びます。設定や画面の作業状況によって形が変わります。「ポインタ」の位置がわからなくなったら、マウスを大きくゆっくり動かして確認してください。

■ 画面の部位の用語

「メニューバー」

ウインドウ画面上部の一番左に「ファイル(F)」とあって色々なメニューが並ぶ帯状部分のことです。それぞれの項目部分をクリックすると隠れたメニューが出てきます(この出てくるメニューをプルダウンメニューといいます)。

「ツールボタン」

メニューバーの下部の絵付きボタンのことをツールボタンといいます。ツールボタンをクリックすることで、様々な検索関連の機能を使うことが出来ます。ツールボタンにある機能はすべてメニューバーから実行することも可能です。

1-2.雑誌「太陽」と本製品収録巻号

a.)雑誌「太陽」

発行: 博文館

発行年月: 明治 28 年(1895) 1月～昭和3年(1928) 2月

総冊数: 全 34 巻 531 冊

総頁: 約 17 万 5 千頁

執筆者総数: 約 6500 人

「文芸倶楽部」「少年世界」「文章世界」等、当時の主力雑誌を次々と手がけ、日本における総合出版社としての地位を確立した博文館。その博文館の代表的雑誌とも言われるのが「太陽」です。

1894 年末、政治・経済関係の雑誌を廃刊し、日清戦争後の社会変化に対応した総合雑誌として創刊された「太陽」は当時のオピニオンリーダーとしての役割を担っていきました。

代々の主筆は坪谷水哉、高山樗牛、鳥谷部春汀、浮田和民、長谷川天溪、平林初之輔。創刊号は、論説、史伝、地理、小説、雑録、文苑、芸苑、家庭、政治、法律、文学、科学、美術、商業、農業、工業、社会、海外思想、輿論一斑、社交案内、新刊案内、海外彙報、英文の 24 欄に分けられています。号が進むにつれ、この項目は変化していきますが、政治、経済、社会に関する評論に重点を置きながら、諸産業の知識技術普及、芸術や文学、また家庭生活等その対象は広範囲にわたっています。

また各界の名士 200 人以上よりなる太陽名誉賛成員を掲げており、執筆も各分野の著名人を網羅しています。「中央公論」「改造」に先駆けた、まさに日本初の総合雑誌といえます。

b.)収録巻号一覧表

CD-ROM 版近代文学館®「太陽」は、1枚のシステムCD-ROMと、77枚の画像CD-ROMからなります。各CD-ROMに収録されている巻号は、以下の通りです。

CDケース	CD ナンバー	収録巻号
明治期 I-1	1	第1巻第1号(明治28年1月1日)～第1巻第7号(明治28年7月5日)
	2	第1巻第8号(明治28年8月5日)～第2巻第2号(明治29年1月20日)
	3	第2巻第3号(明治29年2月5日)～第2巻第9号(明治29年5月5日)
	4	第2巻第10号(明治29年5月15日)～第2巻第16号(明治29年8月5日)
	5	第2巻第17号(明治29年8月20日)～第2巻第24号(明治29年12月5日)
	6	第2巻第25号(明治29年12月20日)～第3巻第6号(明治30年3月20日)
	7	第3巻第7号(明治30年4月5日)～第3巻第14号(明治30年7月5日)
	8	第3巻第15号(明治30年7月20日)～第3巻第21号(明治30年10月20日)
	9	第3巻第22号(明治30年11月5日)～第4巻第4号(明治31年2月20日)
	10	第4巻第5号(明治31年3月5日)～第4巻第11号(明治31年5月20日)
	11	第4巻第12号(明治31年6月5日)～第4巻第20号(明治31年10月5日)
	12	第4巻第21号(明治31年10月20日)～第4巻第25号(明治31年12月20日)
明治期 I-2	13	第5巻第1号(明治32年1月1日)～第5巻第7号(明治32年4月5日)
	14	第5巻第8号(明治32年4月17日)～第5巻第14号(明治32年6月20日)
	15	第5巻第15号(明治32年7月5日)～第5巻第22号(明治32年10月5日)
	16	第5巻第23号(明治32年10月20日)～第6巻第3号(明治33年3月5日)
	17	第6巻第4号(明治33年4月1日)～第6巻第10号(明治33年8月1日)
	18	第6巻第11号(明治33年9月1日)～第7巻第1号(明治34年1月5日)
	19	第7巻第2号(明治34年2月5日)～第7巻第9号(明治34年8月5日)
	20	第7巻第10号(明治34年9月5日)～第8巻第3号(明治35年3月5日)
	21	第8巻第4号(明治35年4月5日)～第8巻第8号(明治35年6月15日)
	22	第8巻第9号(明治35年7月5日)～第8巻第15号(明治35年12月5日)
	23	第9巻第1号(明治36年1月1日)～第9巻第5号(明治36年5月1日)
	24	第9巻第6号(明治36年6月1日)～第9巻第10号(明治36年9月1日)
	25	第9巻第11号(明治36年10月1日)～第9巻第14号(明治36年12月1日)

CDケース	C D ナンバー	収録巻号
明治期Ⅱ 1	26	第10巻第1号(明治37年1月1日)～第10巻第6号(明治37年4月20日)
	27	第10巻第7号(明治37年5月1日)～第10巻第12号(明治37年9月1日)
	28	第10巻第13号(明治37年10月1日)～第11巻第2号(明治38年2月1日)
	29	第11巻第3号(明治38年2月20日)～第11巻第9号(明治38年6月15日)
	30	第11巻第10号(明治38年7月1日)～第11巻第14号(明治38年11月1日)
	31	第11巻第15号(明治38年11月20日)～第12巻第4号(明治39年3月1日)
	32	第12巻第5号(明治39年4月1日)～第12巻第10号(明治39年7月1日)
	33	第12巻第11号(明治39年8月1日)～第12巻第15号(明治39年11月20日)
	34	第12巻第16号(明治39年12月1日)～第13巻第6号(明治40年5月1日)
	35	第13巻第7号(明治40年5月10日)～第13巻第11号(明治40年8月1日)
	36	第13巻第12号(明治40年9月1日)～第13巻第16号(明治40年12月1日)
	明治期Ⅱ 2	37
38		第14巻第7号(明治41年5月15日)～第14巻第12号(明治41年9月1日)
39		第14巻第13号(明治41年10月1日)～第15巻第3号(明治42年2月20日)
40		第15巻第4号(明治42年3月1日)～第15巻第9号(明治42年6月15日)
41		第15巻第10号(明治42年7月1日)～第15巻第15号(明治42年11月10日)
42		第15巻第16号(明治42年12月1日)～第16巻第5号(明治43年4月1日)
43		第16巻第6号(明治43年5月1日)～第16巻第11号(明治43年8月1日)
44		第16巻第12号(明治43年8月28日)～第17巻第1号(明治44年1月1日)
45		第17巻第2号(明治44年2月1日)～第17巻第7号(明治44年5月15日)
46		第17巻第8号(明治44年6月1日)～第17巻第12号(明治44年9月1日)
47		第17巻第13号(明治44年10月1日)～第18巻第1号(明治45年1月1日)
48		第18巻第2号(明治45年2月1日)～第18巻第8号(明治45年6月1日)
49		第18巻第9号(明治45年6月15日)～第18巻第12号(大正1年9月1日)
50		第18巻第13号(大正1年9月10日)～第18巻第14号(大正1年10月1日)
51		第18巻第15号(大正1年11月1日)～第18巻第16号(大正1年12月1日)

CDケース	C D ナンバー	収録巻号
大 正 期 ↓ 1	52	第19巻第1号(大正2年1月1日)～第19巻第5号(大正2年4月1日)
	52	第19巻第6号(大正2年5月1日)～第19巻第13号(大正2年10月1日)
	54	第19巻第14号(大正2年11月1日)～第20巻第3号(大正3年3月1日)
	55	第20巻第4号(大正3年4月1日)～第20巻第9号(大正3年7月1日)
	56	第20巻第10号(大正3年8月1日)～第20巻第14号(大正3年12月1日)
	57	第21巻第1号(大正4年1月1日)～第21巻第6号(大正4年6月1日)
	58	第21巻第7号(大正4年6月5日)～第21巻第11号(大正4年9月1日)
	59	第21巻第12号(大正4年10月1日)～第22巻第2号(大正5年2月1日)
	60	第22巻第3号(大正5年3月1日)～第22巻第11号(大正5年9月1日)
	61	第22巻第12号(大正5年10月1日)～第23巻第5号(大正6年5月1日)
	62	第23巻第6号(大正6年6月1日)～第23巻第13号(大正6年11月1日)
	63	第23巻第14号(大正6年12月1日)～第24巻第8号(大正7年6月15日)
	64	第24巻第9号(大正7年7月1日)～第24巻第14号(大正7年12月1日)
	大 正 期 ↓ 2	65
66		第25巻第11号(大正8年9月1日)～第26巻第6号(大正9年6月1日)
67		第26巻第7号(大正9年6月15日)～第27巻第4号(大正10年4月1日)
68		第27巻第5号(大正10年5月1日)～第28巻第2号(大正11年2月1日)
69		第28巻第3号(大正11年3月1日)～第28巻第10号(大正11年8月1日)
70		第28巻第11号(大正11年9月1日)～第29巻第9号(大正12年7月1日)
71		第29巻第10号(大正12年8月1日)～第30巻第4号(大正13年4月1日)
72		第30巻第5号(大正13年5月1日)～第30巻第12号(大正13年10月1日)
73		第30巻第13号(大正13年11月1日)～第31巻第7号(大正14年6月1日)
74		第31巻第8号(大正14年6月15日)～第32巻第1号(大正15年1月1日)
75		第32巻第2号(大正15年2月1日)～第32巻第14号(大正15年12月1日)
76		第33巻第1号(昭和2年1月1日)～第33巻第13号(昭和2年11月1日)
77		第33巻第14号(昭和2年11月5日)～第34巻第2号(昭和3年2月1日)

2. インストールとアンインストール（ソフトの導入と削除）

2-1. インストール

CD-ROM 版近代文学館⑥ 太陽 をインストールするには、以下の手順に従ってください。

- ① システムディスクを CD-ROM ドライブに挿入します。
- ② 「マイ コンピュータ」から CD-ROM ドライブを開き、「Setup.exe」をダブルクリックしてください。
また、Windows の「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択し、「D:¥Setup.exe」と入力しても同様です（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合。パソコンの環境に合わせて、ドライブ名を変更してください）。
- ③ インストーラが起動しますので、画面の指示に従ってインストールを進めてください。
- ④ インストールが完了したら、パソコンを再起動します。

【重要事項】

インストールがうまくいかない場合は以下の内容をご覧ください。

このアプリケーションを使用するには、パソコンに ODBC ドライバが組み込まれており、かつ DCOM がインストールされている必要があります（パソコンに ODBC が組み込まれていない場合は、メッセージが表示されてインストールが中断されます）。

パソコンに ODBC ドライバが組み込まれていないか、あるいは不明な場合は、システムディスク内の「MDAC」フォルダ内にある「Mdac_typ.exe」を実行して、ODBC ドライバを組み込んでください。

また、DCOM が組み込まれていないか、あるいは不明な場合は、システムディスク内の「MDAC」フォルダ内にある「DCOM98.exe」（Windows98）あるいは「DCOM95.exe」（Windows95）を実行して、DCOM を組み込んでください。（WindowsNT の場合、DCOM をインストールする必要はありません）

2-2. アンインストール

パソコンからアプリケーションをアンインストール（削除）するには、以下の手順に従ってください。

- ① Windowsの「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択し、「アプリケーションの追加と削除」を実行します。
- ② 一覧の中から、「太陽 CD-ROM 版」を選択して、「追加と削除」ボタンをクリックします。
- ③ アンインストール画面が表示されますので、画面の指示に従ってアプリケーションをアンインストールしてください。

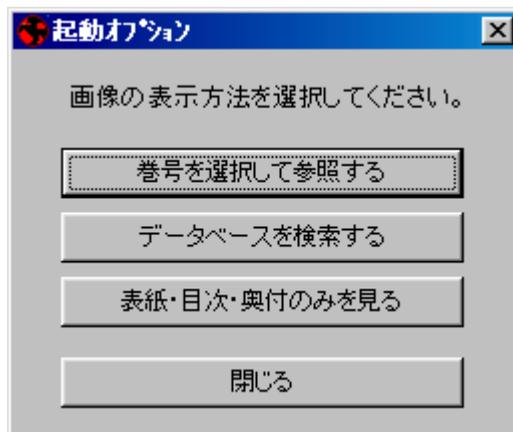
3. 起動から終了まで

CD-ROM 版「太陽」では、雑誌「太陽」全531冊の全ページを画像として提供しています。これにより、記事の文章だけでなく、豊富な図版や広告なども、原本と同じレイアウトで見ることができます。

また、詳細な書誌情報と高機能な検索機能により、「太陽」全531冊に収録されている記事情報を、様々な角度から自由に検索できるようになりました。

3-1. 起動する

- ①タスクバーの「スタート」メニューから「プログラム」を選択すると、メニューが開き、『太陽』が表示されます。
- ②「太陽CD—ROM版」の中の「太陽CD—ROM版」をクリックします。
- ③閲覧方法の選択画面が起動します。



3-2. 閲覧・検索方法概略

起動オプション画面では、さまざまな閲覧方法により太陽を利用することができます。

閲覧方法としては次の3つがあります。

巻号を選択して本文を見る(→12頁) ある特定の巻号を見る場合に使用します。

書誌を検索して本文を見る(→24頁) 目次の記事を検索して、その記事が記載され

ている画像を見る場合に使用します。

表紙・目次・奥付のみを見る(→42頁) 各巻号の表紙・目次・奥付のみを見る場合に使用します。

また、本文画像については次のような機能があります。

拡大・縮小(→14頁)

パンウインドウ(→15頁)

表示コマと連動したレコード詳細情報表示(→20頁)

しおり機能(→20頁)

3-3. 終了

- ①メニューバーの中から「ファイル」を選び、「終了(X)」をクリックする。またはツールボタンの  をクリックするか、ウインドウの マークをクリックする。
- ②「システムを終了しますか？」と表示されたら、「はい」をクリックする。

4. 巻号を選択して本文を見る

4-1. 巻号を選択する

- ① 起動オプションの「巻号を選択して本文を見る」をクリックすると、メイン画面にうつりま
す。
- ② ご覧になりたい巻号の収録されたCD-ROMをドライブに挿入します。
※収録巻号の詳細は5頁を参照してください。
- ③ 「ファイル」メニューの中の「巻号を選択して本文を見る」を実行するか、ツールバーの「C
Dの内容を参照」ボタンをクリックすると、次の巻号選択画面が表示されます。



- ④ドライブに挿入されているCD-ROMに収録された巻号が一覧表示されます。

見たい巻号を選択して、ダブルクリックするか、「本文画像表示」ボタンをクリックすると、選
択した巻号が表紙から表示されます。

※他の機能を使用中でもツールバーの  ボタンをクリックすると巻号選択画面が表
示されます。

4-2. 本文画像表示

表示された本文画像を見る際、以下のようなさまざまな便利な機能があります。

a.) コマの移動

指定した巻号の本文が表示されると、まずその巻号の表紙が表示されます。
他のページを見るためにはコマを移動させる必要があります。

※コマとは、巻号 1 冊ごとに表紙画像から見開きで表示された画像カットのことです。表紙を 1 として以下続く画像にそれぞれ連続した番号が付いています。これをコマ番号と
いいます。**ノンブル(ページ数)とは異なります**のでご注意下さい。

コマを移動するには、「コマ」メニューから以下のコマンドを実行するか、あるいはツールボタンを選択します。

目次コマ  表示されている巻号の中で、目次のあるコマに移動します。

最初のコマ  表示されている巻号の最初のコマ(表紙)に移動します。

前のコマ  1 つ前のコマへ移動します。

次のコマ  1 つ先のコマへ移動します。

最後のコマ  表示されている巻号の最後のコマに移動します。

コマを指定 コマを指定するダイアログが開きます。ここに任意のコマ番号を入力すると、そのコマへ移動します。

※「コマを指定」のツールボタンはありません。

「前のコマ」「次のコマ」を連続してクリックすると、コマ表示をとばしてゆくことができます。
コマを順番に表示させてめくるには**コマの自動めくり**(→14頁)を参照してください。

また、コマ単位ではなく、書誌の記事単位で移動する方法については、**記事単位で移動** (→14頁)を参照してください。

b.)コマの自動めくり

コマを自動的にめくるには、「コマ」メニュー、もしくはツールボタンから以下のコマンドを実行します。

自動めくり(逆)  コマを逆向きに自動的に移動していきます。

自動めくり(順)  コマを順向きに自動的に移動していきます。

自動めくりを停止するには、Esc キーを押すか、ツールボタンの  をクリックします。

c.)記事単位で移動

記事をコマずつではなく、書誌の記事単位で前後に移動するには、「コマ」メニューから以下のコマンドを実行します。

前の記事 表示されているコマより一つ前の記事の先頭画面に移動します。

次の記事 表示されているコマより後ろの次の記事の先頭画面に移動します。

※現在表示されているコマに複数の記事がある場合は、同一コマ内の記事ではなく、1コマ以上前または後ろのコマにある記事に移動します。

d.)表示サイズの変更

表示されている画像は、原寸の1%から200%の割合で拡大・縮小することができます。

画像の表示サイズを変更するには、「表示」メニュー、もしくはツールバーから以下のコマンドを使用します。

拡大  画像を5%拡大します。

縮小  画像を5%縮小します。

ウィンドウに合わせる		ウィンドウのサイズに合わせて画面の全体が表示されます。
横幅に合わせる		ウィンドウの横幅に合わせて表示されます。
生データ		画像を原寸で表示します。 パンウィンドウ (→15頁)が自動的に開きます。
任意倍率		倍率指定のダイアログを開き、任意の表示サイズを数値で指定します。

※「生データ」「任意倍率」はツールボタンから実行できません。

なお、表示画面のうち見たい部分をドラッグして範囲指定した上で、選択部分をダブルクリックすると、指定した箇所を拡大することができます。

e.) 画像を回転させる

表示された画像によっては太陽原本の口絵などが横向きになっているために画像が横向きになることがあります。これは画像を回転させることで見やすくすることができます。

「表示」メニューから回転を選択すると、時計回りで 90・180・270 の各角度が表れます。このうち見やすい角度を選択してクリックすると、回転した画像が表示されます。

ツールバーの「回転」ボタン  をクリックすると、現在の表示を基準として時計回りに 90 度回転します。

※画像を回転させると、表示サイズも画面の大きさに合わせて変化します。

f.) パンウィンドウ

拡大表示されている画像が、画像全体の中でどの部分に位置するかを示す小さなウィンドウです。



パンウインドウには、現在画面で表示されている部分が反転して表示されています。この反転部分をマウスでドラッグして移動させると、それに合わせて表示画像も動きますので、スクロールバーを使わずに簡単に表示位置を動かすことができ、かつ現在見ている部分が画面のどこにあたるのかが確認できます。

パンウインドウを表示するには、「表示」メニューから「パンウインドウ」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。また、生データ表示を選択すると、自動的にパンウインドウが表示されます。

※画像印刷ではパンウインドウは印刷されません。

g.)カラー画像表示

以下の表に掲載されているカットは、モノクロ画像の他にカラー画像があります。

カラー画像の有無は、ツールボタンの  が赤くなっているかどうかで判断することができます。

カラー画像がある場合  (赤色のアイコン)

ない場合  (白黒のアイコン)

- ① 「表示」メニューの「カラー画像表示」を実行するか、ツールボタンの  をクリックすると、カラー画像のあるコマではカラーで表示されます。
- ② カラー画像表示後にモノクロ画像に戻る場合は、①と同じ操作を行います。
- ③ カラー画像の前後の記事を見る場合は、通常の操作と同じです(→13頁)。
※カラー画像のないコマでは実行できません。

NO	巻号数	元号(西暦)年月日	内容
1	3-12	明治30(1897)6・15	増刊号表紙 博文館創業十周年紀年臨時増刊
2	4-9	明治31(1898)4・28	増刊号表紙 奠都三十年
3	5-13	明治32(1899)6・15	増刊号表紙 明治十二傑
4	6-14	明治33(1900)11・3	増刊号表紙 世界一周
5	8-1	明治35(1902)1・5	通常号表紙
6	8-8	明治35(1902)6・15	増刊号表紙 海之日本
7	8-9	明治35(1902)7・5	通常号表紙
8	9-1	明治36(1903)1・1	通常号表紙
9	9-7	明治36(1903)6・15	増刊号表紙 陸の日本
10	10-3	明治37(1904)1・1	通常号表紙
11	10-9	明治37(1904)6・15	増刊号表紙 満韓大観
12	10-15	明治37(1904)11・20	増刊号表紙 日露海戦史
13	11-2	明治38(1905)1・1	通常号表紙
14	11-9	明治38(1905)6・15	増刊号表紙 世界之帝王
15	12-1	明治39(1906)1・1	通常号表紙
16	12-9	明治39(1906)6・15	増刊号表紙 戦時経営
17	13-2	明治40(1907)1・1	通常号表紙
18	13-9	明治40(1907)6・15	増刊号表紙 明治名著集
19	13-15	明治40(1907)11・3	増刊号表紙 外人の日本観
20	14-1	明治41(1908)1・1	通常号表紙
21	14-3	明治41(1908)2・15	増刊号表紙 黄白人の衝突
22	14-9	明治41(1908)6・15	増刊号表紙 時代之趨勢

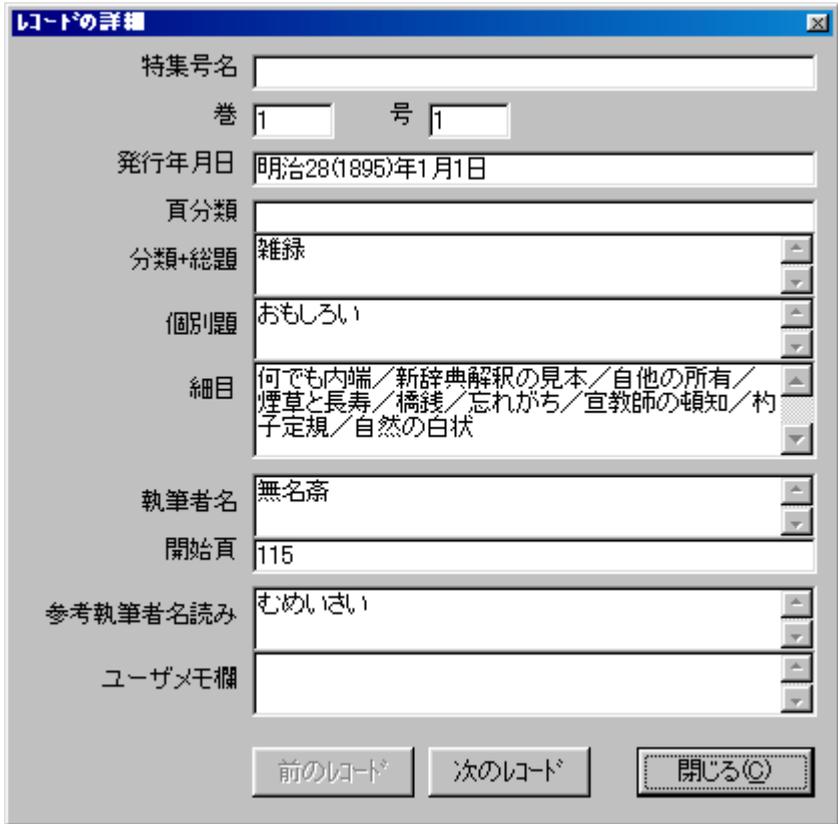
23	14-15	明治41(1908)11・15	増刊号表紙 現代の代表的人物
24	15-1	明治42(1909)1・1	通常号表紙
25	15-3	明治42(1909)2・20	増刊号表紙 文芸史
26	15-9	明治42(1909)6・15	増刊号表紙 新進二十五名家
27	15-15	明治42(1909)11・10	増刊号表紙 伊藤博文公
28	16-1	明治43(1910)1・1	通常号表紙
29	16-2	明治43(1910)1・20	増刊号表紙 一等国
30	16-9	明治43(1910)6・15	増刊号表紙 日英大博覧会
31	16-15	明治43(1910)11・10	増刊号表紙 日本民族の膨張
32	17-1	明治44(1911)1・1	通常号表紙
33	17-3	明治44(1911)2・15	増刊号表紙 現代社会観察
34	17-9	明治44(1911)6・15	増刊号表紙 列強外交時局
35	17-15	明治44(1911)11・15	増刊号表紙 戦争乎平和乎
36	18-1	明治45(1912)1・1	通常号表紙
37	18-3	明治45(1912)2・15	増刊号表紙 革命及び革命的運動
38	18-9	明治45(1912)6・15	増刊号表紙 雄飛廿五年
39	18-13	大正1(1912)9・10	増刊号表紙 明治聖天子
40	18-13	大正1(1912)9・10	口絵 明治天皇肖像
41	18-14	大正1(1912)10・1	増刊号表紙 御大葬紀念
42	19-1	大正2(1913)1・1	通常号表紙
43	19-4	大正2(1913)3・15	増刊号表紙 大正維新之風雲
44	19-9	大正2(1913)6・1	増刊号表紙 返時之婦人問題
45	19-15	大正2(1913)11・15	増刊号表紙 南進乎北進乎
46	20-1	大正3(1914)1・1	通常号表紙
47	20-8	大正3(1914)6・15	増刊号表紙 内閣組織と政党
48	21-1	大正4(1915)1・1	通常号表紙
49	21-8	大正4(1915)6・15	増刊号表紙 御大札盛儀
50	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 大正御即位式御礼装(* 絵画)
51	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 高御座図(* 絵画)
52	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 大正御即位礼図(* 絵画)
53	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 太極殿即位式図(* 絵画)
54	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 紫宸殿即位式図(* 絵画)
55	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 孝明天皇大嘗祭廻立殿より悠紀殿渡御図(* 絵画)
56	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 御菅蓋(* 絵画)
57	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 小忌衣図(* 絵画)
58	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 采女衣(* 絵画)

59	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 久米舞を奏するの図(* 絵画)
60	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 萬歳樂と太平樂(* 絵画)
61	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 五節舞図(* 絵画)
62	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 御即位礼大嘗祭諸員服装図(* 絵画)
63	21-8	大正4(1915)6・15	口絵 本文挿画〔御服〕
64	21-14	大正4(1914)11・25	増刊号表紙 御大社記念
65	22-1	大正5(1915)1・1	通常号表紙
66	22-8	大正5(1915)6・15	増刊号表紙 世界及変局と日本
67	23-1	大正6(1916)1・1	通常号表紙
68	23-7	大正6(1916)6・15	増刊号表紙 日本と世界
69	24-1	大正7(1917)1・1	通常号表紙
70	24-8	大正7(1917)6・15	増刊号表紙 世界の構造
71	25-1	大正8(1918)1・1	通常号表紙
72	25-8	大正8(1918)6・15	増刊号表紙 世界大戦
73	26-2	大正9(1919)2・1	通常号表紙
74	26-7	大正9(1919)6・15	増刊号表紙 世界不安
75	27-1	大正10(1920)1・1	通常号表紙
76	27-8	大正10(1920)6・15	増刊号表紙 不老長生の研究
77	27-11	大正10(1920)9・1	通常号表紙
78	28-1	大正11(1921)1・1	通常号表紙
79	28-8	大正11(1921)6・15	増刊号表紙 皇室之光輝
80	29-1	大正12(1922)1・1	通常号表紙
81	29-8	大正12(1922)6・15	増刊号表紙 日本山水大観
82	30-4	大正13(1923)1・1	通常号表紙
83	30-8	大正13(1923)6・15	増刊号表紙 最新保険之研究
84	31-1	大正14(1924)1・1	通常号表紙
85	31-8	大正14(1924)6・15	増刊号表紙 世界の驚異
86	32-1	大正15(1925)1・1	通常号表紙
87	32-6	大正15(1925)5・25	増刊号表紙 新法令
88	32-8	大正15(1925)6・15	増刊号表紙 自然美の日本
89	33-2	昭和2(1926)1・1	通常号表紙
90	33-4	昭和2(1926)4・1	通常号表紙
91	33-8	昭和2(1926)6・15	増刊号表紙 明治大正の文化

h.)レコード詳細表示

現在表示されているコマに掲載されている記事の書誌情報を表示します。

- ①「表示」メニューから「レコード表示」を実行します。
- ②記事のレコードの詳細ウィンドウが開き、書誌情報が表示されます。



特集号名			
巻	1	号	1
発行年月日	明治28(1895)年1月1日		
頁分類			
分類+総題	雑録		
個別題	おもしろい		
細目	何でも内端/新辞典解釈の見本/自他の所有/煙草と長寿/橋銭/忘れがち/宣教師の頓知/杓子定規/自然の白状		
執筆者名	無名斎		
開始頁	115		
参考執筆者名読み	むめいさい		
ユーザメモ欄			

前のレコード 次のレコード 閉じる

※1つのコマ内に複数の記事が掲載されている場合には、「前のレコード」「次のレコード」ボタンによって詳細情報を移動させることができます。

※ここでユーザメモ欄の更新(→37頁)はできません。

i.)しおり機能

しおり機能を使用すると、しおりに登録されているコマにいつでも戻ることができます。

しおりの登録

コマをしおりに登録するには、登録したいコマが表示されているときに、「コマ」メニューの

「しおりに追加」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。

登録したしおりの使用法

①「コマ」メニューの「しおり表示」を実行するか、ツールボタンの  をクリックすると、次のようなしおりウィンドウが開き、登録してあるコマが一覧表示されます。



※コマが登録されていない場合にはしおりウィンドウの中にコマ番号が表示されません。

②表示させたいコマ番号をダブルクリックすると、そのコマに移動します。

※しおりウィンドウに登録されているコマ番号をすべて削除するためには、「コマ」メニューから「しおりのクリア」を実行します。

※任意のコマ番号のみ削除することはできません。

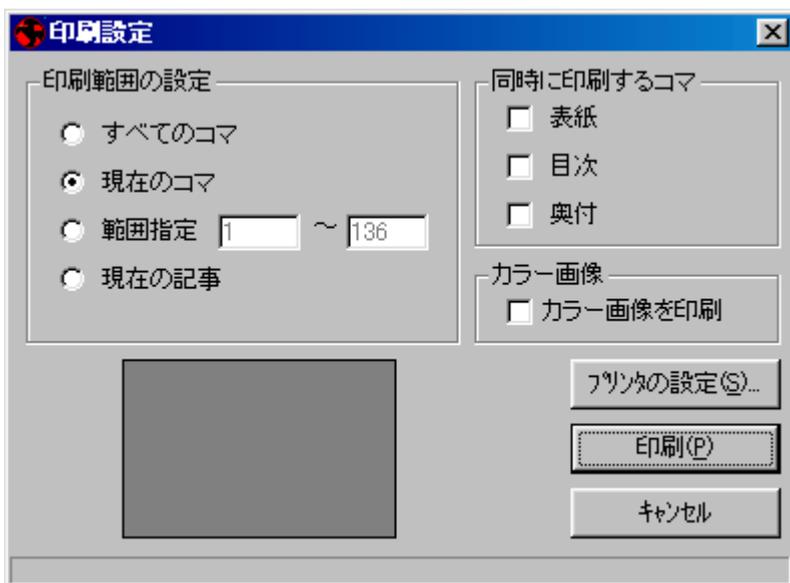
※しおりの設定は同一巻号についてのみ有効です。違う巻号にまたがったコマについて

しおりを使用することはできません。

4-3.本文画像印刷

現在表示されている巻号の画像を印刷するには、以下のようなコマを実行します。

- ①「ファイル」メニューから「印刷」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。
- ②次の印刷設定ダイアログが表示されます。



- ③ここで印刷の設定をおこなって、「印刷」ボタンをクリックすると、印刷が実行されます。以下、この「印刷設定」画面で使用する用語についてご説明いたします。

「印刷範囲の設定」

すべてのコマ

その巻号に収録されたコマすべて

現在のコマ

画面に表示されているコマ1カットのみ

範囲指定

任意の範囲

※本文ページ数ではなくコマ単位で指定してください

現在の記事

画面に表示されているコマの開始から終了まで。
同一コマ内に二つ以上の記事がある場合は、
レコードの詳細表示で該当記事がどれにあたっ
ているか確認することをお勧めします。

「同時に印刷するコマ」

現在表示されている冊子の、表紙・目次・奥付を同時に印刷することができます。
同時に印刷したいコマの種類をクリックしてチェックしてください。

「カラー画像」

印刷範囲の中にカラー画像が存在する場合は、カラーを印刷するかどうかの指定も
可能です。

5. 書誌を検索して本文を見る

5-1. 書誌を検索する

書誌を検索するには、大きく2つの方法があります。

題名・人名検索(群検索)	題名および人名に関する項目をまとめて検索します(詳細は25頁参照)。 ※検索画面を表示させたときの初期画面になります。
項目検索	データベースの項目ごとにキーワードを指定して検索します(詳細は27頁参照)。

a.) 検索の方法

① 検索画面に入るには、3通りの方法があります。

起動オプション画面で「データベースを検索する」をクリックする。

メイン画面の「ファイル」メニューから「検索」を実行する。

ツールボタンの  をクリックする。

② 次の書誌検索画面が表示されます。ここでは「題名・人名検索」画面が表示されます。「項目検索」を実行する場合は、ツールボタンの下部にある「項目検索」のタブをクリックしてください。

※ 検索項目には、

- A) 年月日・巻号・CDNO.の各項
 - B) 特集号名・頁分類・分類+総題・個別題・細目・執筆者名
 - C) 参考執筆者名読み・ユーザメモ欄
- の3種類の項目があります。

各項目の詳細は「凡例」中の「検索用データ凡例」をご参照下さい。

b.)題名・人名検索(群検索)

題名および人名に関する複数のデータベース項目を網羅的に検索します。

題名・人名検索で検索される項目は、次の通りです。

題名検索	頁分類、分類+総題、個別題、細目
人名検索	総題、個別題、細目、執筆者名、参考執筆者名読み

※「項目検索」に比べて、検索対象項目が多いため検索にやや時間がかかります。

題名・人名検索を実行するには、以下のコマンドを実行してください。

① 検索したい巻号・年月日の範囲を指定します。

範囲設定の指定には、次の3つの種類があります。

1号のみ指定	任意の1冊を指定します。
すべて選択	創刊号から終刊号まですべての巻号から検索します。

範囲指定

巻号ないし年月日で任意の範囲を指定します。

- ② 検索対象とする範囲を、巻号で指定するか、年月日で指定するか、クリックしてください。

- ③ 「1号のみ指定」、「範囲指定」では、任意の巻号・期間の範囲の最初と最後を指定してください。

※「すべて選択」では巻号・年月日の指定はできません。

巻号で範囲を指定する場合、巻のみを指定して号を指定しなければ、指定した巻すべてが範囲に含まれます。同様に、発行年月日で範囲を指定する場合、日あるいは月を指定しなければ、それぞれ指定した月あるいは年すべてが含まれます。

- ④ 「題名」欄か「人名」欄にキーワードを入力して、「検索」メニューの中の「検索」を実行するか、ツールボタンの  をクリックしてください。または、キーワード入力欄でキーワード確定後にEnterキーを押して下さい。

「題名」欄と「人名」欄の両方にキーワードを入力した場合は、両方のキーワードを含むレコードが検索されます。

キーワードは複数指定することもできます。複数のキーワードを入力する場合は、キーワードとキーワードの間をスペース(半角でも全角でも可)で区切って下さい。

「ORで結ぶ」をチェックしていない場合、入力したすべてのキーワードを含むレコードが検索されます。

「ORで結ぶ」をチェックした場合、入力したキーワードのうち、いずれかを含むレコードすべてが検索されます。

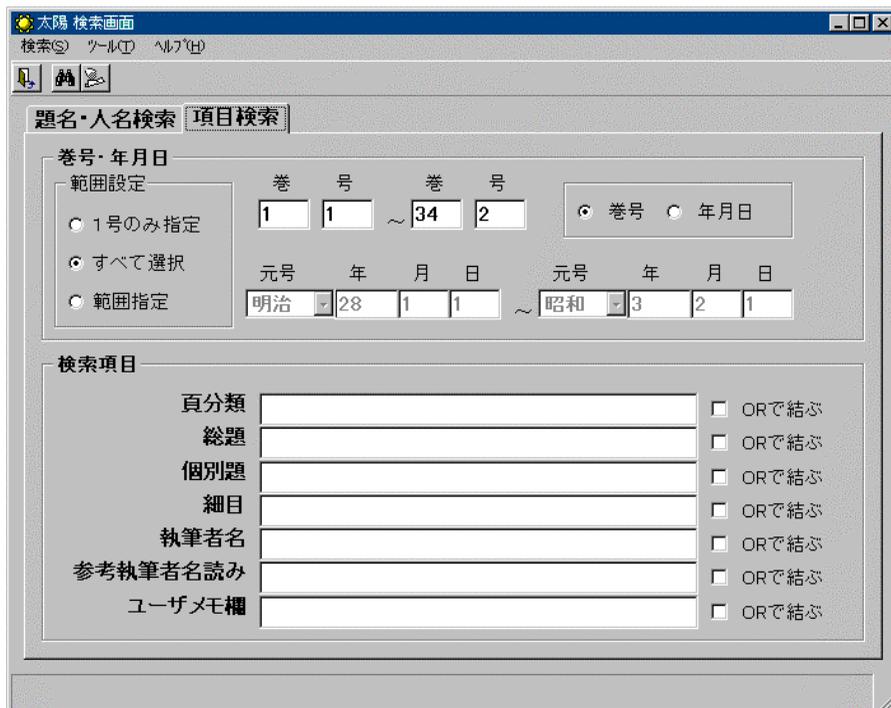
- ⑤ 検索結果ウィンドウが開き、検索の結果が表示されます。

※より高度な検索条件の設定については、**高度な検索の方法**(→28頁)を参照して下さい。

- ⑥ 設定した検索条件をすべてクリアするには、「検索」メニューから「検索条件のクリア」を実行するか、ツールボタンの  をクリックして下さい。

c.)項目検索

複数のより詳細な検索項目に直接キーワードを指定して検索します。



- ①巻号・年月日の範囲を指定します。(→25頁)
- ②検索項目欄にキーワードを入力して、「検索」メニューの中の「検索」を実行するか、ツールボタンの  をクリックして下さい。
 ※項目検索でもキーワードを複数指定することが可能です。(→26頁)
- ③検索結果ウィンドウが開き、検索の結果が表示されます。

- ④設定した検索条件をすべてクリアするには、「検索」メニューから「検索条件のクリア」を実行するか、ツールボタンの  をクリックして下さい。

※より高度な検索条件の設定については、**高度な検索の方法**(→28頁)を参照して下さい。

※検索に使用する検索項目がある程度限定される場合は、使用しない項目を検索画面に表示させないようにすることができます。検索に使用する項目のみを表示させる方法については、**項目の選択**(→29頁)を参照して下さい。

5-2.高度な検索の方法

a)検索方法の指定

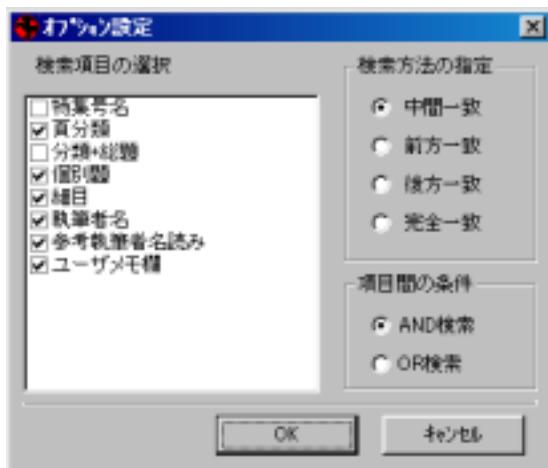
- | | |
|------|---------------------------------|
| 中間一致 | 入力したキーワードを含むレコードが検索されます。 |
| 前方一致 | 入力したキーワードの先頭と一致レコードが検索されます。 |
| 後方一致 | 入力したキーワードの最後尾が一致するレコードが検索されます。 |
| 完全一致 | 入力したキーワードと完全に一致するレコードのみが検索されます。 |

b)項目間の条件

- | | |
|--------|--|
| AND 検索 | 複数の項目にキーワードを入力した場合、すべての項目の条件を満たすレコードがすべて検索されます。 |
| OR 検索 | 複数の項目にキーワードを入力した場合、いずれかの項目の条件を満たすレコードがすべて検索されます。 |

これらの条件を設定するには、以下の手順を実行してください。

- ①「ツール」メニューから「検索オプション」を実行します。
次の「オプション設定」画面が表示されます。

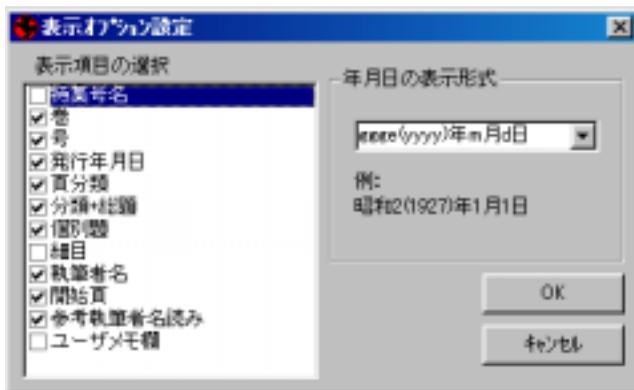


- ②「検索方法の指定」および「項目間の条件」を選択します。
- ③「OK」ボタンをクリックします。

c.)項目の選択

項目検索において、検索に使用する項目のみを表示し、使用しない項目を非表示にするには、以下の手順を実行します。

- ① 「ツール」メニューから「検索オプション」を実行します。
次の「表示オプション設定」画面が表示されます。



- ② 左側に検索項目が一覧表示されていますので、検索に使用する項目をチェックし、使用しない項目のチェックマークを外します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックします。

5-3.検索結果の表示

検索を実行すると、以下のような画面が表示されます。

大陽 検索結果

7/14/20 10:47:30 7-6 147/30

結果番号	書名	発行年月日	頁数	分類-品目	製作者	種別	集積番号	巻数	備考集積番号読み	ユーザ名
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
24	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
26	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
28	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
29	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
31	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
32	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
33	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
34	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
35	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
36	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
37	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
38	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
39	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
40	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
41	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
42	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
43	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
44	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
45	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
46	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
47	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
48	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
49	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
50	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
51	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
52	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
53	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
54	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
55	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
56	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
57	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
58	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
59	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
60	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
61	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
62	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
63	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
64	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
65	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
66	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
67	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
68	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
69	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
70	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
71	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
72	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
73	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
74	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
75	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
76	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
77	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
78	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
79	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
80	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
81	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
82	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
83	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
84	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
85	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
86	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
87	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
88	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
89	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
90	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
91	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
93	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
94	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
95	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
96	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
97	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
98	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
99	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

122件実行しました。

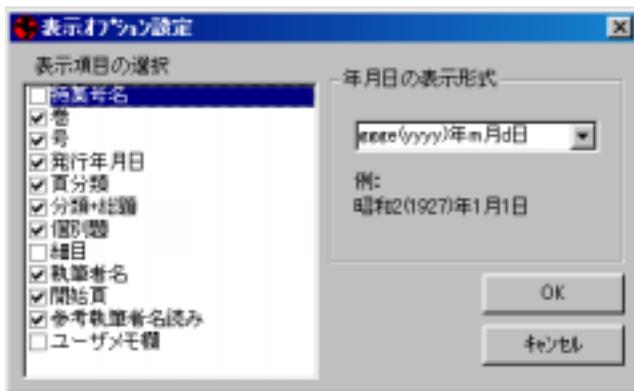
検索結果を利用するために、さまざまな機能が備わっています。

a)表示項目の選択

検索結果のうち、見たい項目だけを表示して、それ以外の項目を非表示にすることができます。

表示項目を選択するには、以下の手順を実行してください。

- ① 「ツール」メニューから「結果表示オプション」を実行します。
次の「表示オプション」画面が表示されます。



- ② 左側に、項目の一覧が表示されていますので、表示する項目をチェックし、表示しないの項目のチェックマークを外します。

※最低1つの項目を表示させる必要があります。

- ③ 「OK」ボタンをクリックします。

b.)レコード詳細表示

- ① 「レコード」メニューから「レコード詳細表示」を実行するか、ツールボタンの  をクリックすると、レコード詳細画面が開き、選択されているレコードの内容が帳票形式で表示されます。
- ② 「前のレコード」および「次のレコード」ボタンで、レコードが移動します。

※詳細は 20 ページをご覧ください。

c.)本文画像表示

検索した結果から見たい記事の画像を表示します。

- ① 「画像」メニューから「画像表示」を実行するか、ツールボタンの「画像表示」  を

クリックすると、選択されているレコードの本文画像が表示されます。また、レコードをダブルクリックしても同様です。

- ② ドライブに挿入されている CD-ROM と違う CD-ROM に収録されている巻号を表示しようとした場合は、CD-ROM の差し替えが要求されます。指示にしたがって適切な CD-ROM を挿入してください。

※画像CDの収録巻号は5頁を参照してください。

- ③ 画像は冊子単位で読み込まれますので、自由にコマを移動することができます。
- ④ 表示された画像から検索結果に戻る場合は、「ファイル」メニューの「検索結果画面に戻る」をクリックしてください（「検索結果画面に戻る」のツールボタンはありません）。

d)並べ替え

検索結果を並べ替えるには、以下の手順を実行します。

- ① 「レコード」メニューから「並べ替え」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。以下の「レコード並べ替え」画面が表示されます。



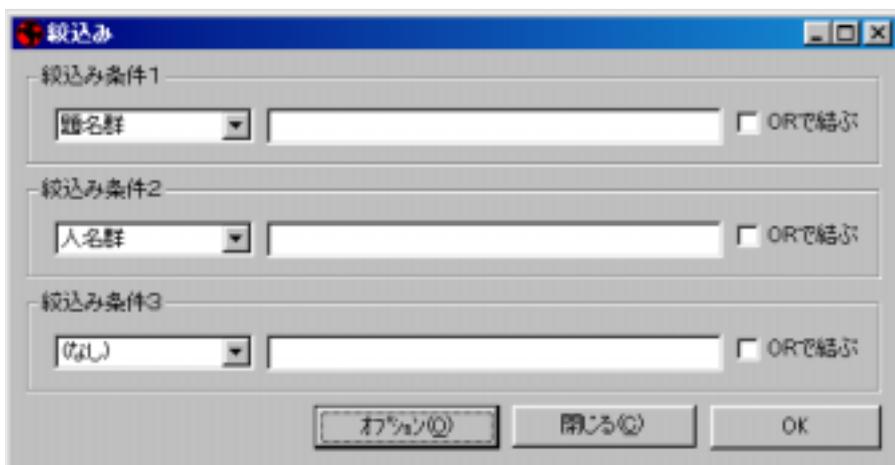
- ② 並べ替えのキーになる項目（3 つまで）および昇順か降順かを選択します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックします。

- ④ 並べ替えを行った結果を元に戻すには「最優先される項目」で(なし)を選んでください。

e.)絞込み

検索結果をさらに絞り込むには、以下の手順を実行します。

- ① 「レコード」メニューから「絞込み」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。以下のダイアログが表示されます。



絞込みダイアログボックスのスクリーンショット。タイトルは「絞込み」。内容は以下の通りです。

- 絞込み条件1: 姓名群 (ドロップダウン)、入力欄、ORで結ぶ (チェックボックス)
- 絞込み条件2: 人名群 (ドロップダウン)、入力欄、ORで結ぶ (チェックボックス)
- 絞込み条件3: (なし) (ドロップダウン)、入力欄、ORで結ぶ (チェックボックス)
- ボタン: オプション(O)、閉じる(C)、OK

- ② 絞込みの条件を入力します。入力の方法は、通常の見索条件と同様です。
- ③ 「OK」ボタンをクリックします。
- ④ 一度絞り込んだ結果を元に戻すには、「レコード」メニューから「絞込みを元に戻す」か、ツールボタンの  を実行してください。

5-4.検索結果の印刷

a.)検索結果の印刷

「ファイル」メニューから「検索結果の印刷」を実行するか、ツールボタンの  をクリックすると、印刷プレビューが表示されます。ここでツールボタンの  をクリックすると

検索結果が帳票形式で印刷されます。

※検索結果画面でいくつかの項目を非表示にしている場合でも、すべての項目が印刷されます。

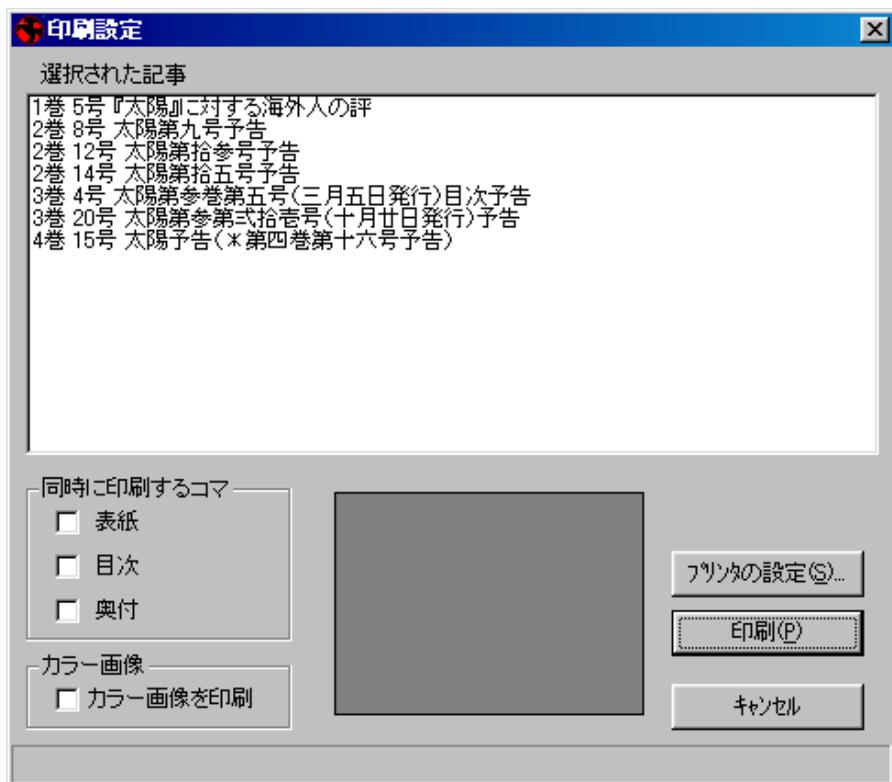
※検索結果画面の表示と同じレイアウト(表形式)での印刷には対応しておりません。お好み形式で印刷したい場合は、検索結果をエクスポート(→37頁)してご利用ください。

※印刷プレビューの表示は、ズームを指定することで表示を拡大・縮小できます。

b.)本文画像印刷

本文画像を画面に表示せずに、検索結果から任意の記事を直接印刷することができます。

- ① 最初に印刷する記事を選択します。検索結果画面からレコードを選択(複数可)して、スペースボタンを押すか、マウスを右クリックして「レコード選択」を選択します。
- ② 選択されたレコードは、一番左の行にアスタリスク(*)が付きます。選択を解除する場合は、①と同様の手順を繰り返してください。
- ③ レコードの選択が終わったら、「画像」メニューから「画像印刷」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。



- ④ 「印刷設定」画面が開き、選択した記事が一覧表示されています。内容を確認して、「印刷」ボタンをクリックすると、選択した記事の本文画像が順に印刷されます。

選択した記事の巻号の、表紙、目次、奥付を同時に印刷することもできます。「同時に印刷するコマ」の種類をチェックしてください。

選択した記事にカラー画像が存在する場合、「カラー画像」をチェックすることで印刷する事ができます。

※ 複数の巻号の記事を印刷する場合、途中で CD-ROM の差し替え要求が出ることがあります。指示にしたがって適切な CD-ROM をドライブに挿入してください。

5-5.検索結果の活用

a.)検索結果のエクスポート

検索結果を外部ファイルへエクスポート(別ファイルに保存)するには、以下の手順を実行してください。

- ① 「ファイル」メニューから「検索結果のエクスポート」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。
- ② 「ファイル名を付けて保存」画面が表示されますので、エクスポート先のファイル名を入力します。
- ③ 「ファイルの種類」の中で、「タブ区切りテキスト」あるいは「カンマ区切りテキスト」のいずれかを選択します。
- ④ 「保存」ボタンをクリックします。

※エクスポートしたデータは、お手持ちの表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアなどに読み込んで、自由に活用することができます。ファイルの読み込み方法については、ご使用になるソフトのマニュアルをご覧ください。

b.)ユーザ項目の更新

「参考執筆者名よみ」と「ユーザメモ欄」の2つの項目は、利用者の方の便宜を考えて自由にレコードを更新することができます。

- ① 検索結果画面の「レコード」メニューから「ユーザ項目の更新」を実行するか、ツールボタンの  をクリックします。
- ② 「パスワードの確認」ダイアログが開きますので、パスワードを入力します
(最初にこのコマンドを実行すると、パスワードの変更ダイアログが開きますので、新しいパスワードのみ入力してください。)
- ③ 「レコードの詳細」画面が開きます。ここで、「参考執筆者名よみ」および「ユーザメモ欄」項目は、入力可能な状態になっています。レコードを移動するか、レコード詳細画

面を閉じると、ユーザ項目の値が更新されます。

※更新された値は、検索に使用できます。

※一度設定したパスワードを変更するには、「レコード」メニューから「パスワードの変更」を実行します。「パスワードの変更」ダイアログが開きますので、現在のパスワードと、新しいパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。

※パスワードは空白でも構いませんが、みだりに他の人がデータベースを更新するのを避けるため、設定することをお勧めします。

5-6. オプション

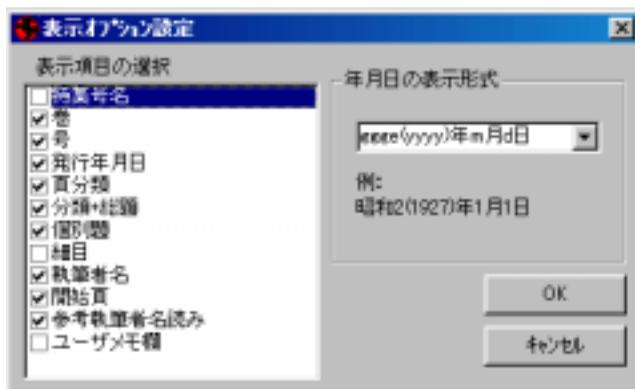
a.) 日付項目の表示形式の変更

検索結果画面の日付項目の表示形式を設定できます。

「発行年月日」項目の表示形式を変更するには、以下の手順を実行します。

① 「ツール」メニューから「結果表示オプション」を実行します。

次の「表示オプション設定」画面が表示されます。



② 「年月日の表示形式」から、適当な形式を選択するか、日付定義文字を使用して直接指

定します(日付定義文字については39頁)。

Enter キーを押すと、下に表示例が表示されます。

- ③ 「OK」ボタンをクリックします。

b.)日付定義文字

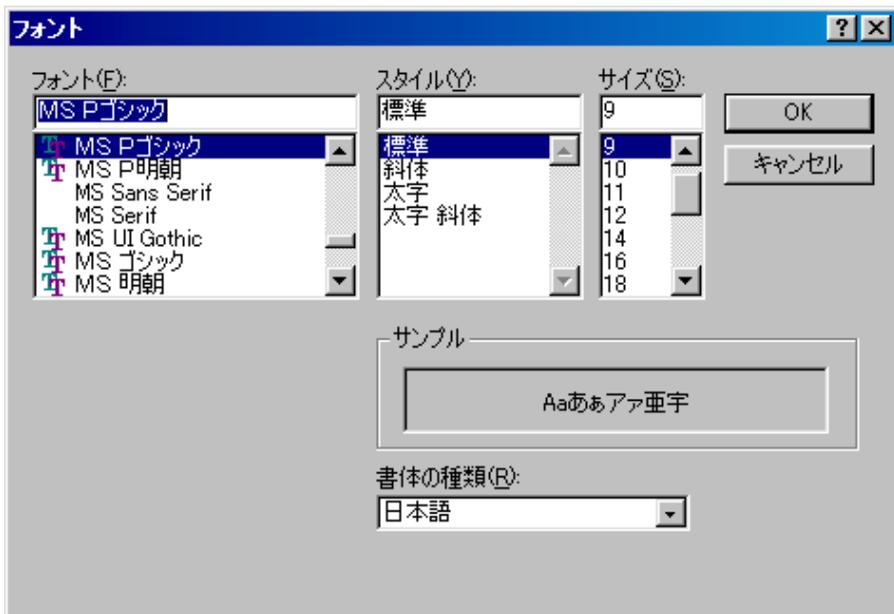
日付の表示形式を定義するには、以下の文字を適宜組み合わせで使用します。

d	日付。1桁の場合、先頭に 0 が付きません。
dd	日付。1桁の場合、先頭に 0 が付きます。
ddd	曜日(英語の省略形)。
aaa	曜日(日本語の省略形)。
dddd	曜日(英語)。
aaaa	曜日(日本語)。
dddddd	年、月、日を含む短い形式(コントロール パネルで設定)で表した日付。
ddddddd	年、月、日を含む長い形式(コントロール パネルで設定)で表した日付。
m	月。1桁の場合、先頭に 0 が付きません。
mm	月。1桁の場合、先頭に 0 が付きます。
mmm	月(英語の省略形)。
mmmm	月(英語)。
g	元号の頭文字。
gg	元号の先頭の 1 文字。
ggg	元号。
e	元号に基づく和暦の年。1桁の場合、先頭に 0 が付きません。
ee	元号に基づく和暦の年。1桁の場合、先頭に 0 が付きます。
yy	西暦の年の下 2 桁。
yyyy	西暦の年(4 桁)。

c.)表示フォントの変更

検索結果を表示するフォントを変更するには、以下の手順を実行します。

- ① 「ツール」メニューから「表示フォントの設定」を実行します。
次の「フォントの指定ダイアログ」が表示されます。



- ② 使用するフォント、サイズ、スタイルを選択して、「OK」ボタンをクリックします。

6. 表紙・目次・奥付のみを見る

6-1. 表紙・目次・奥付のみを見る

書誌的な情報として、表紙・目次・奥付のみを参照することができます。

- ① メイン画面の「ファイル」メニューから「表紙・目次・奥付を見る」を実行するか、ツールボタンの  をクリックすると、次の巻号選択画面が表示されます。



ここで、画面の左側の「巻号一覧」欄に「太陽」全 531 冊の一覧が表示されています。

- ② 表紙・目次・奥付を見たい巻号を選択して「選択」ボタンをクリックすると、選択した巻号

が右側の「選択済み巻号」欄に一覧表示されます。また、一度に複数の巻号も選択することができます。

1回の操作で複数の巻号を選択する場合は、Altキーを押しながら任意の巻号を選択し、「選択」ボタンを押してください。

- ③ 「選択済み巻号」欄には、選択した順番で巻号が表示されます。一度選択した巻号を取り消すには、「選択済み巻号」欄から巻号を選択して「選択解除」ボタンをクリックします。
- ④ 見たい巻号を選択したら、「ファイル」メニューから「画像を見る」を実行するか、ツールボタンの  をクリックすると、選択した巻号の表紙・目次・奥付の画像が表示されます。
- ⑤ 「ファイル」メニューから「印刷」を実行するか、ツールボタンの  をクリックすると、画像を表示せずに直接プリントアウトすることができます。

※通常、表紙・目次・奥付画像は CD-ROM から読み込まれますが、ハードディスクにコピーして利用することもできます。表紙・目次・奥付画像をハードディスクから利用する方法については、表紙・目次・奥付画像をハードディスクから読み込む(→42頁)を参照してください。ここで表示される画像は、画像ディスクに収められている画像と比べ、画質が多少劣っています。

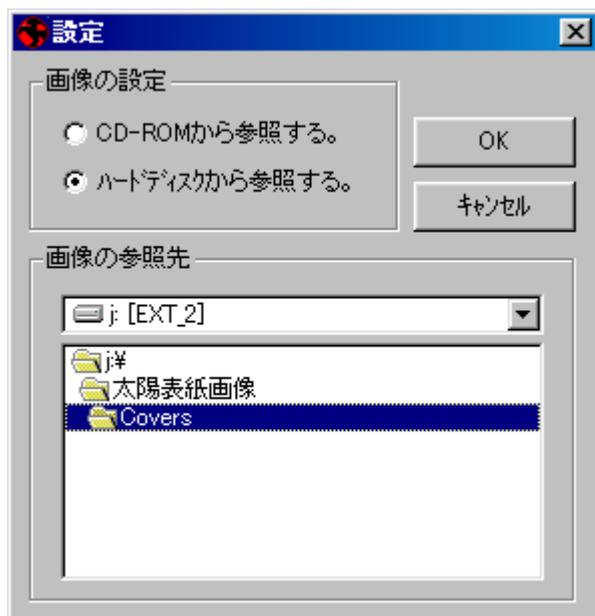
6-2.表紙・目次・奥付画像をハードディスクから読み込む

表紙・目次・奥付を参照する場合、通常システム CD-ROM から読み込みますが、ハードディスクにコピーして利用することもできます。

表紙・目次・奥付の画像をハードディスクにコピーするには、以下の手順を実行してください。

- ① ハードディスクにフォルダを作成し(フォルダ名、及びフォルダの場所は任意)、システムディスク内の「Covers」フォルダ内にあるファイルをすべてコピーします。
- ② 「表紙・目次・奥付」画面で「ツール」メニューの中の「オプション」をクリックすると、「画像の設定」画面になります。

- ③ 「画像の設定」の中から「ハードディスクから参照する」を選択します。



- ④ 「画像の参照先」が表示されますので、①で画像ファイルをコピーしたフォルダを選択します。
- ⑤ 「OK」をクリックします。

画像ファイルをコピーしたフォルダを移動したり、名前を変更したりした場合は、もう一度上気の手順を実行してください。

※表紙・目次・奥付画像をハードディスクにコピーするには、**約 500MB の空き容量**が必要です。